

2017 シクロクロス世界選手権代表選手選考基準

2016年11月2日
公益財団法人 日本自転車競技連盟
シクロクロス小委員会

2017年UCI世界シクロクロス選手権大会(ルクセンブルグ開催)派遣予定のナショナルチームは以下の基準により日本代表選手として相応しい者が選考される。

選考の手続きは、シクロクロス小委員会において下記基準に基づきノミネート案を策定し、選手強化委員会で審議の上、選手強化本部会にて決定する。

- 第22回全日本選手権(2016年12月11日(日)開催)の覇者を中心に編成される。
- セレクションシリーズ※の総合ランキング上位選手についても、ナショナルメンバー編成のノミネート選手となりうる。ただし、ポイント上位から順番通りの選考を保障するものではない。
- ジュニア：全日本覇者以外の優秀な選手は、各地での成績などをシクロクロス小委員会が把握した上で、ナショナルメンバー編成ノミネートとなりうる。
- 女子U23：女子のセレクションシリーズランキングに含まれるU23選手の中から、競技力の優れている選手をシクロクロス小委員会が把握した上でナショナルメンバー編成ノミネート選手となりうる。
- 海外居住及び滞在選手はUCIレースの獲得ポイント状況、UCI個人ランキング等を資料とした上でナショナルメンバー編成ノミネート選手となりうる。この場合、2016年12月11日開催のレース結果が最終資料とされる。

※2017 シクロクロス世界選手権代表セレクションシリーズ

上記選考基準にあるセレクションシリーズとは、シクロクロス小委員会が指定する以下のUCI3大会で構成し、当該大会において表1のポイント表に定めるポイントを与え、3大会のポイント合計により順位付けを行う。

- 趣 旨**
 - 本シリーズは2017年UCI世界シクロクロス選手権大会(ルクセンブルグ開催)派遣予定のナショナルチームを選考する目的の大会である。
 - 本シリーズで獲得したポイント上位選手が上記1.の選考対象者となる。
- 主 催** セレクションシリーズ該当大会主催者
- 後 援** 公益財団法人 日本自転車競技連盟
- 協 力** 一般社団法人日本シクロクロス主催者協力者会(AJOCC)
公益財団法人 日本自転車競技連盟 シクロクロス小委員会
- シリーズ大会** シリーズは下記3戦とする。

	開催日	大会名	開催場所
第1戦	2016/11/20(日)	UCI class-2 関西シクロクロス 第4戦 マキノ高原 (JCX)	滋賀県高島市 (マキノ高原)
第2戦	2016/11/26(土)	UCI class-2 シクロクロスミーティング 第4戦 野辺山 Rapha Supercross 野辺山高原シクロクロスレース 2016 day1 (JCX)	長野県南牧村 (野辺山高原滝沢牧場)
第3戦	2016/11/27(日)	UCI class-2 シクロクロスミーティング 第5戦 野辺山 Rapha Supercross 野辺山高原シクロクロスレース 2016 day2 (JCX)	長野県南牧村 (野辺山高原滝沢牧場)

6. 対象カテゴリー	エリート男子、U23	国内カテゴリー：C1
	女子	国内カテゴリー：L1

- 競技規則** UCI最新ルールを適用する。
- エントリー** 各地域のシリーズ戦の試合を用いるため、各オルガナイザーに申し込む。
- ランキング** 各大会の対象カテゴリー選手の上位10名には以下のポイントを与える。U23がエリート男子と混走による競走を行う大会では、シリーズランキングは別個に順位付けを行う。

表1. ポイント表

順位	エリート男	女子	U23
1	120	120	120
2	60	60	60
3	50	50	50
4	40	40	40
5	30	30	30
6	25	25	25
7	20	20	20
8	15	15	15
9	10	10	10
10	5	5	5